

不易流行

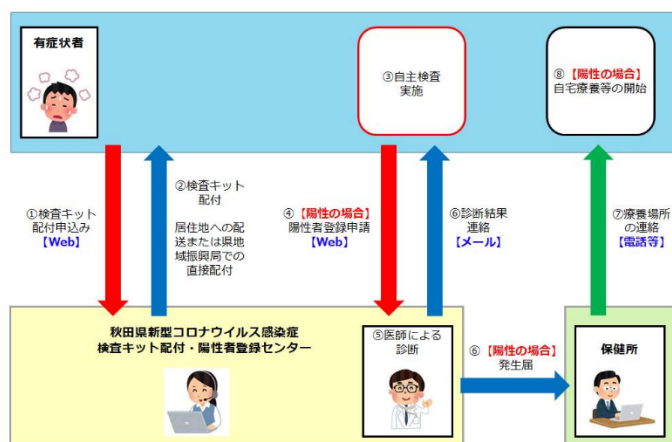
～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.77 (2022.8.26)

令和4年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
生産性とエンゲージメントの向上
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

連日過去最多を更新している新型コロナウイルス感染症、いまだにピークが予想できない状況には誰しも不安を感じることでしょう。感染者は秋田県内でも連日 1,000 人を超え、湯沢保健所管内でも 100 人を超える陽性者が出ております。こうした中政府は 24 日、感染者の全数把握見直しを全国一律ではなく各自治体の判断で行う方針を決めました。医療現場に配慮し、発熱外来が逼迫した地域での緊急措置とするものです。



1. 県内在住の方（長期的に滞在されている方も含みます。私書箱は除きます。）
2. 小学生から 64 歳までの方（申込日現在）
3. 基礎疾患や肥満（BMI 30 以上）のない方（※）
4. 妊娠されている可能性が無い方
5. 申請時、症状が安定しており、医療機関の受診は不要と御自身で判断できる方
6. 市販薬を活用して自宅療養が可能である方
7. 結果連絡や問合せ等について、メールでの連絡が可能である方

私も 12 日に喉の違和感を覚え市販の抗原検査キットで検査したところ二本線がくっきりと出ました。13 日に 39 度の発熱がありましたが、半日で熱も下がり軽いのどの痛みはあったものの軽症であったと思います。高熱が有るのに病院には行くことは許されず、病院の指示で辛抱強く「あきた新型コロナ受診相談センター」にかけたものの全くつながらず、このままでは埒（らち）が明かないと思い、知り合いの県の職員に相談したところ、8 月 11 日から対応が変更となったことを知りました。次に該当する人は WEB で申し込み、地域振興局でキットを受け取り、画像を添付送信、担当の医師が陽性と診断し保健所に届けるというものです。

実際に私が経験して感じたことは、キットの受け取りから陽性診断、保健所からの連絡、担当医師からの電話などが大変スムーズであったということです。

おかげさまで私は軽症で済み、10 日間の自宅療養を終え 23 日から仕事に復帰しました。皆さんもかからないに越したことはありませんが、万が一の時にはどう対応すればよいのかを事前に確認しておくべきだと痛感致しました。

知事と県民の意見交換会

7 月 5 日に爛漫さんで開催され、湯沢市で頑張っている女性の皆さんと有意義な意見交換ができました。



職業体験フェスタ 2022

7 月 25 日～29 日までの 5 日間開催され 24 名の高校生が参加しました。



七夕家族感謝祭



8 月 5 日 3 年ぶりに開催された七夕絵灯ろう祭り、家族感謝祭として初めてイベントを開催しました。色々ありましたが、設営に協力して頂いた皆様有難うございました。